

1. 概 説

本器は、5個のコントロール信号 (CAV1 ~ 4, RISE) を受けて BIAS 入力、PROG 入力を徐々に増大して出力させたり、停止させたりするアナログ信号変調器です。

2. 仕 様

1) 信号入力レベル

PROG 入力、BIAS 入力は、いずれの入力も最大 ± 10 V です。PROG 入力のみレベル可変 (0 ~ 1倍) による。レベル調整は、外部電圧 (0 ~ +10 V) による。又、GAIN 入力レベルは (0 ~ +10 V) です。

2) 利 得 2 個の入力の和を取り最大利得 = 1

3) 周 波 数 帯 域 DC ~ 50 kHz

4) 入力の ON / OFF PROG 入力のみ切換え可能です。

切換方法は、前面パネルスイッチ 又は、リモートからのパルスによる。

5) リモートコントロール リモート / ローカルの切換えは背面パネルリモートからの TTL 信号による。使用パルスの条件は、12 V 0.3 秒幅のパルスで行う。

6) 使 用 ケ ー ス NIM 2 巾

7) 使 用 電 源 $\pm 24V$ $+6V$

8) 添 付 品 取扱説明書 試験成績書

9) 出力コントロール

5個のコントロール入力 (CAV 1 ~ 4, RISE REQ) が全て (L) になると ALL TUNED 点灯し、設定された上昇速度で2つ入力の和を出力する。

RISE REQ が (H) になると、設定されて下降速度で出力がゼロになる。

CAV 1 ~ 4 の信号は、前面パネルのディップスイッチで (L) 状態を入力でき ALL TUNED は点灯する。

a. HOLD ON MODE RISE REQ が (L) のままでは CAV 1 ~ 4 が (H) になっても ALL TUNED は HOLD されている。RISE REQ が (H) になって初めて ALL TUNED が消灯し出力が下降する。

b. HOLD OFF MODE 5個のコントロール入力が1つでも (H) になると ALL TUNED が消灯し出力が下降する。

10) 出力上昇速度 出力上昇の時定数は、約 10 秒、3 秒、1 秒、0.1 秒を内部のディップショートで選択できる。この時に出力が約 96 %達したときに RISE ランプが点灯する。

11) 出力下降速度 出力下降の時定数は、約 5 ms, 500 ms に内部のディップショートで選択できる。(スペアー有) 12) モニタ出力 パネル説明図、及び D サブ、クレートコネクタのピニアサイン表に示す。

